



広報

秋 田

平成3年(1991年)

6月15日

No. 662

(毎月1日・15日発行)

発行/秋田県五城目町

# ぞじょうめ



6月2日、内川小学校にて

- 主 目 次
- 養護老人ホーム「森山荘」完成 ..... 2・3
  - 全町植樹祭 ..... 4・5
  - 五一中2年部、郷土体験学習 ..... 6
  - ふれあい広場 ..... 8・9
  - 検診のお知らせ ..... 11
  - 五城目人物山脈 ..... 13

# ヤッター!

# 自然と調和した快適な住環境

## 養護老人ホーム『森山荘』完成

老朽化に伴う移転改築が進められていた養護老人ホーム「森山荘」が完成し、五月二十七日、同施設で竣工式が行われました。また、入居者らは六月五日までに引っ越しを完了。現在、自然に囲まれた豊かな環境のもと、入居者の皆さんは、新しい施設で快適な生活を送っています。

### イメージを一新させる施設

旧森山荘は昭和四十四年に改築されたもので、コンクリートブロック造りのため湿気が多く、木材の腐朽が著しく入居者の保健上の問題、また、大部屋解消の面からも改築の必要がありました。

そのため、町が平成元年から進めている第二次五カ年実施計画の「高齢化社会への対応」として力を入れている、福祉保健複合型施設ゾーンへの建築第一号として完成したものです。平成二年九月十四日着工、同三年三月二十七日に完成しました。

移転場所は現在地から南側へ約百五十メートル入った所。鉄筋コンクリート造り平屋建てで、旧施設に比べ建築延床面積は二・二倍。二人居屋二十二、一人部屋六の計二十八室に加え、新たにショートステイ室二室（ただし、自分で身の回りのことができるお年寄り、面会に訪れた家族と一緒に泊まれる家族宿泊室二室）を設けました。

そのほかの主要施設として、食堂、理容室、娯楽トレーニング室、静養室、医務室、図書コーナー、男女浴室などが設けられています。

今までの老人ホームに持っていたイメージを一新させる新しい森山荘。今

年度中には、すぐ近くに屋内ゲートボール場も完成し、さらに整備が進められます。

### 森山荘竣工式

関係者など150名が出席

五城目町養護老人ホーム森山荘の開館式および竣工式は、五月二十七日午前十時三十分から、県関係者や県議会議員、町議会議員、地元の代表者や関係者など、百五十人が出席して完成を祝いました。

開館式では、神事とテープカットが行われ、引き続き行われた竣工式では、佐藤町長が「ゆとりと安らぎのある生活ができるよう、また、この地の豊かな自然と調和するよう努力をいたしました。このホームが人々の幸せに結びつくことを期待して参りたいと存じます」と式辞を述べました。また、感謝状が上樋口郷中などに贈られたほか、県知事（代理）や小玉町議会議長、伊藤県議会議員らの祝辞が行われました。休憩をはさんで行われた祝賀会では、町が推進する複合型施設ゾーンへの第一号である森山荘の完成を、出席者全員で祝いました。

### 入居者の感想は…



伊藤福松さん  
(70歳)

廊下が広くて、何かあった時避難しやすく、窓も大きく明るくなって大変良いです。



菅原 銓さん  
(60歳)

全体に明るく広々として、食堂もイスになって、足が痛い人には大変喜ばれています。



川上 緑子さん  
(73歳)

今まで四人部屋で生活していましたが、ここでは一人部屋の静かな環境なので、自分を取り戻した感じがします。

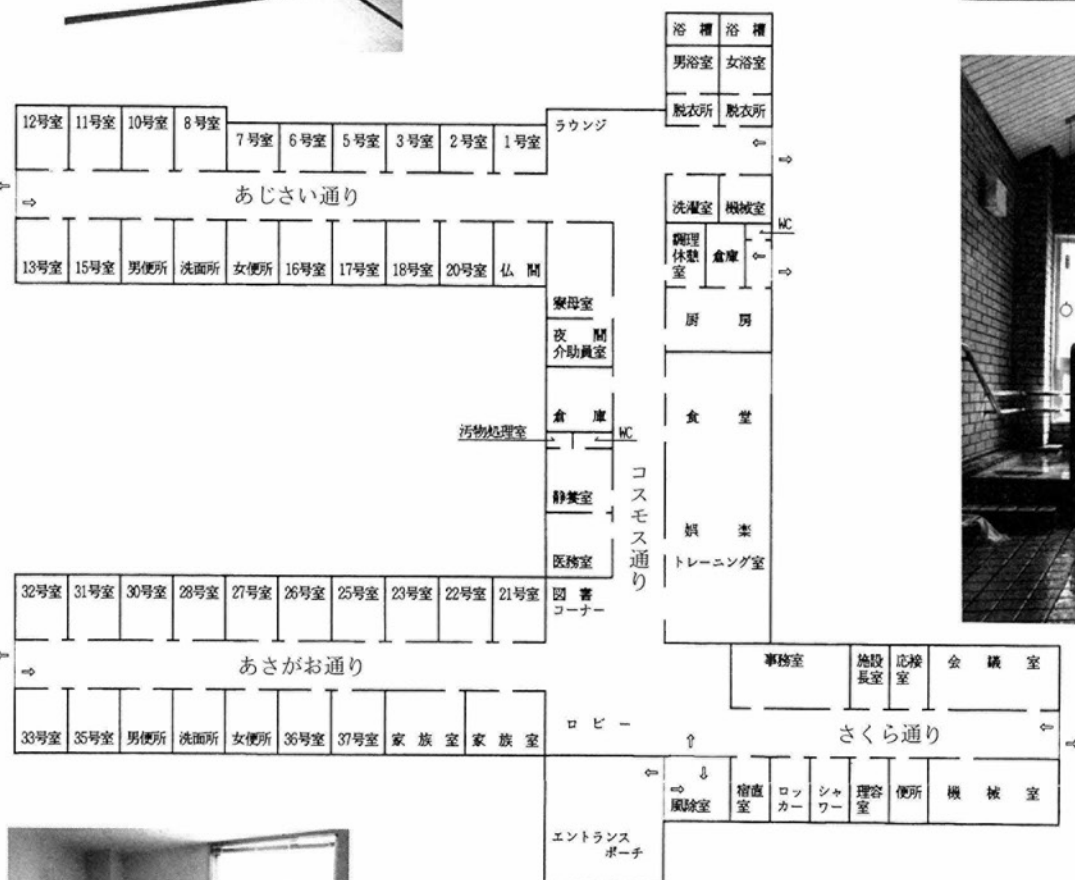
居室



寮母室



ラウンジ



浴室



医務室

ロビー



食堂



## 施設の概要

- 名称 五城目町養護老人ホーム「森山荘」
- 所在地 五城目町上樋口字樽沢186
- 事業名 養護老人ホーム建設事業
- 着工 平成2年9月14日
- 完成 平成3年3月27日
- 事業主体 五城目町
- 建物延面積 1,659.68㎡
- 敷地面積 59,451㎡
- 建設費 442,161,490円
- 財源 国庫補助金 106,826,000円  
県補助金 53,413,000円  
起債 207,900,000円  
一般財源 74,022,490円  
442,161,490円

温泉に入ったような感じで、風呂場が大変気に入りました。

渡辺 貞蔵さん  
(76歳)

風呂も明るく、広くて大変気持ちがいい。個々の部屋にテレビがなく、ホールなどでみんな一緒にテレビを見ることができてうれしいです。

小林 サメさん  
(78歳)

# 秋田杉の苗木300本を植樹

## 馬場目沢国有林で全町植樹祭



植樹前にはセレモニーが行われました



秋田杉の苗木を1本1本ていねいに植樹する  
緑の少年団員たち

「育てよう、小さな緑も、大きな力」をスローガンに、第二十九回全町植樹祭は、五月三十日午前十時から、馬場目沢国有林25林班と小班地内（高瀬旧苗畑付近）を会場に、町と五城目営林署、五城目森林組合の共催で行われ、緑の少年団員や町内外の関係者ら約二百四十人が参加しました。

営林署長、森林組合長のあいさつに続いて、作文コンクールの発表と表彰が行われ、緑の大切さを訴え最優秀賞に輝いた、馬場目小学校の越高今日子さんと五城目第一中学校の川村沙織さんが作文を朗読、参加者から大きな拍手が送られました。

植樹は、営林署々員の指導を受けた後、参加者全員で秋田杉の苗木三百本が植えられました。

また、会場を町民センターに移して、林野火災防止懇談会が行われました。スローガンは「燃やすまい、地球を守る、豊かな緑」。

主催者の佐藤町長のあいさつに続き、来賓の祝辞や営林署次長から山火事予防対策の状況などが報告されました。

なお、緑の少年団作文コンクールの入選者は次のとおりです。

◎ 小学校の部

△ 最優秀賞

馬場目小六年 越高今日子

△ 優秀賞

内川小六年 小玉良仁

富津内小六年 小玉衣吏子

◎ 中学校の部

△ 最優秀賞

五城目一中一年 川村沙織

△ 優秀賞

五城目一中二年 本間敏裕  
杉沢中一年 石川晶子

緑の少年団作文コンクール  
最優秀作品

「森林や緑の未来」

馬場目小学校六年  
越高今日子



私たちの住む地球は、今、きずついています。私は、この作文を書きながら、森林や緑の未来のために、今、私た

ちは何をすべきなのか、考えてみようと思います。

わが国の三分の二は、森林だといえます。その森林の中で、役に立たない木はありません。まず第一に、人間が最も必要とする酸素を供給してくれます。また、木の根が雨水をたくわえてくれて、洪水をふせいでくれるし、木の根が土をしかりとおさえて、土しゃくずれもふせいでくれます。それだけではなく、まだまだたくさん私たちに恵みをあたえ続けているのです。ふだんなにげなく見すごしているこの森林、また緑は、本当はすばらしい私たちの宝物なのではないでしょうか。

私たちにとって一番おそろしいことは、「緑がなくなる」と言うことです。緑がなくなると、いい事は一つもありません。残るのは、黄色の山、さばくだけです。電気のむだ使いで発電所の仕事が一瞬、黒いけむりがたくさん空にまいて、雲に変わります。そうしてふる雨が、酸性雨です。この酸性雨がふると、コンクリートがとけ、草や木が死んでしまします。そうしてあとに残るのは、さばくなのです。しかし、私は思っています。そのさばくに近づけて行っているのは、人間なのではないか、と。人間がむだ使いをしないで、心のそこから、「自然を大切に」と思っていれば、この自然はいつまでも確保できるはずなんです。

私の祖父は、山の仕事をしています。それで私は、よく山へ連れて行ってもらいます。山頂から下をながめると、緑が長く長く連なっていて、家が小さく見えます。田んぼのあぜ道が、あみの目のように走っていて、その中を流れる馬場目川からは、きれいな清水がひかれて、田んぼに注ぎこまれます。私は、この美しい大地が、いつまでも残ってほしいと思いました。

この大自然が、生きる大地にくらべると、私はなんて小さいのだらう。動物が住み、木々や草などが手をのばすこの森林を、みんなで協力して守って行きましょう。

森林や緑の未来は、だれも知りませんが、それは私たち人間が決めてしまうものなのではないでしょうか。人間がむだ使いをし、ゴミを平気でどこにでもすてたりすると、森林や緑の未来は絶望にのみこまれてしまうでしょう。でも、森林を大切に、自然保護に当たる人が多くなってくると、森林や緑には、明るい未来がおとずれるでしょう。かぎりある資源は、いつかはなくなります。その資源を大切に、いつまでも保てるようにしましょう。さあ、みなさん、立ち上がって下さい。自然の美しさを、大切さを、すばらしさを、次の世代につたえるために。

## 「緑を考える」

五城目第 中学校二年

川村 沙織



「自然破壊」これは、最近新聞やテレビでよく耳にする言葉です。緑をなくすな、木を切るなど、毎日のように

私たちに報道は訴えています。けれども、私たちが住む日本でも、世界でも、どんどん緑がなくなり、砂漠が増えていくのを、人は皆、知っているのでしょうか。いや、知らないはずはありません。なのに、このような状態になってしまったのは、なぜなのでしょう。答えは簡単です。ただ自然破壊への関心と緑を増やそうという思いが、だんだん薄れていっているのです。

私の住む五城目町は、自然の豊かな美しい町です。馬場目川流域は、広大な秋田杉の

美しい森をかかえ、森山には、四季おりおりのみごとな花がたえることなく咲き誇っています。この天然の秋田杉で、昔からこの町は人々のくらしをはぐくんできました。五城目町には製材所に勤める人がたくさん住んでいます。また、建具・おけ・たる等の職人たちも、名工としてのほこりを持ち、今なおその伝統を受けついでいます。

自然の恵みの中で生きてきた町の人たちは、自然の大切さ緑の大切さを、小さいころから身にしみ感じてきたは

ずです。しかし、この自然の資源にも、限りがあります。一本の植えた木は、何十年もの年輪を重ねて大きくなっていきます。それを世話し、大切に育てていく営み、人の汗と苦勞を私にはよく知っています。一年一年と大きくなっていくこの美林を、町民皆で大切に育てていく気持ちを持っていきたいものです。

「日本中の人が何げなく使っているティッシュペーパーを、百五十一万人の人が一枚ずつ無駄にすると、およそ三

十八本もの木がたおされてしまう」と言う記事が、先日目に入りました。包装紙や紙コップ、コピーなど、今の社会には必需品となっている品が、すべてティッシュペーパーと同じ紙でできていて、知らず知らずのうちに、私たち自身が自然を破壊しているのだということを、初めて知りました。

皆の心がけで、いくつかの山が、森が、林が守られていくのです。日常の生活に深く反省をうながされてしまったような気がします。

昨年、私は町の植樹祭に参加させていただきました。私も一本の木を、友達と一緒に植えてきました。もう一年がたち、どのくらい大きくなったか、見てみたいと思っています。この私の植えた木が、すくすく育ち、いつの日か美しい空気と大自然がおりなす、緑あふれる自然の里「五城目」を築く、一本になって欲しいとひそかに思っています。

そして、二十一世紀に向かい、町の人、一人一人が手をつなぎ、美しい古里を残していきたいものだと思います。

## ●第10回八郎湖クリーンアップ作戦——早朝の河川浄化に2,000人参加

八郎湖堤防にて



桜の苗木を植樹する樋口町内会の皆さん

第十回八郎湖クリーンアップ作戦は、六月二日早朝、八郎湖を取り囲む十三市町村で一斉に行われました。本町からも一般、青年会な

ど約二千人が参加。午前五時から七時頃までの約二時間、町内各河川から八郎湖堤防にかけての河川敷の空きカンや空きビン、ビニール、木クズなどが拾い集められました。燃えないゴミは、袋に入れて回収されましたが、その総数量はおよそ十トン。また、ビニールや木クズなどの燃えるゴミは、用意した灯油を使ってその場で焼却され、河川一帯に煙が立ちこめていました。

また、樋口町内会では、クリーンアップに合わせて約五十本の桜の苗木を河川沿いに植樹。当日、さなぶり運動会と重なった町内会では、朝四時からクリーンアップを行いました。

## 馬場目川にアユ2万匹放流

馬場目川漁協

馬場目川漁業協同組合（組合長・草皆隆悦さん、組合員、九十八人）では、六月四日、馬場目川にアユ二万匹を放流しました。この事業は、馬場目川の清流を守り、さかなの豊かな川にするため毎年実施アユを放流する漁協の皆さん（帝釈寺付近）

しているもの。午前十一時から行われた放流には馬場目川漁業協同組合の組合員ら十二人が参加。帝釈寺にある真崎堰頭首口上流と、平ノ下の中屋敷橋近くの二カ所で、バケツや車の水槽から直接ホースで馬場目川に放流されました。十センチ位に成長したアユは、水面で跳ねたりして元気な泳ぎを見せていました。

また、五月八日には、稚鯉約百キロが町内の河川九カ所で、同組合の皆さんによって放流されました。なお、今月二十六日には、馬場目小学校と杉沢小学校の子どもたちも加わり、イワナとヤマメの放流が行われる予定です。

## 40人が汗を流す！馬場目岳清掃登山

春と秋、年二回行われている恒例の馬場目岳清掃登山が、六月六日、町内外から四十人が参加して行われました。



頂上まであとわずか

## 決意を新たに40人が入学

平成三年度率浦大学、率浦大学の合同入学式が五月二十九日午前十時から、町民センターを会場に開催され、数々の激励を受けた大学、大学院生は、今年一年にかける学習意欲を新たにしていまし

た。今年、率浦大学に入学した生徒は十三人、また大学院は二十七人で合計四十人。「豊かな生活の夢を広げよう」をテーマに、来年三月まで月一回のペースで学習が進められます。

入学式は、町民歌斉唱、学長式辞、総長告辞、来賓祝辞と続き、入学生誓いのことは富田の阿部一さんが力強く述べて閉会しました。

引き続き行われた記念講演では、秋田県民謡協会事務局長の長谷部

梅丸さんが「高齢者の生きがいと趣味」と題し講演。「高齢化と共に病人も多くなってきた。人間は一生、頭を使わないと長生きできない。大学で一生懸命勉強することは大切なことである」と力説。

最後には、梅丸師匠の三味線に合わせ、生保内節や長者の山を歌い、緊張した体をほぐしていきまし

入学生誓いのことは述べる阿部一さん



## おにいちちゃんと一緒にうれしいな

この写真は、五月二十八日(火)、馬場目小学校と馬場目保育園が一緒に運動会を行った時のスナップ写真です。種目は「あのはどこ」。ふだんから仲の良いおにいちさん、おねえさんたちと一緒に走れた競技で、六年生がスタートし、保育園児の名前入りカードに従い相手を探し、遊び着を着せてゴールをめざすもの。仲の良いおにいちさんたちと一緒に走れてよかったですね。



## 町を理解しようと郷土体験学習

## 五城目一中2年部

「五城目」再発見をテーマに、五城目第一中学校(西山勝雄校長)第二学年の皆さんが、五月二十三日・二十四日、郷土体験学習を行いました。

この体験学習は、調べて知る楽しさや、見て学びとる喜びを感じとりてもらうと計画され、併せてふるさとのおよさや地域への愛着を培おうと実施されたもので

す。三十班(一班は約六人)に分かれた生徒たちが、この郷土体験学習に具体的に取り組んだのは、五月の連休明けから。学年の時間や社会科の時間を利用して延四時間、どこへ行って何を調べるか、どう

いう視点でとらえるかなど、質問項目をかなり絞り込んだ事前の話し合いが行われました。

一回目(五月二十三日)の午前中は、学年集会でオリエンテーションが行われ、続いて役場の見学と佐藤町長の講話が行われました。午後から二日目の午前は、各関係機関での調査、そして午後は、成果と反省についてまとめ、その結果を発表しました。

発表は、模造紙一枚にまとめるのが条件。「くらしと税金」「町の名物」「朝市」「五城目城」「私達と環境」「五城目町の健康と福祉」「五中の謎」などさまざま。中には一枚でおさまらず、二、三枚になる班もありました。

レポートで共通しているのは、

町長の町づくりのビジョンが役立った。各機関の対応が親切で、やさしくて良い学習ができた、など。また、学校では「自分たちで調べることによって町に対する興味・関心が沸き、郷土への愛着や伝統文化は引き継がなければならないことなどがわかり、大きな収穫です。教育委員会をはじめ、各関係機関にお礼申し上げます」と話していました。

関の正面には絵画が展示されており、美術館のようで驚きました。私たちは、正庁に案内していただき、町長さんからお話を聞きました。その中で私が最も興味をひかれたのは、五城目町の将来のことでした。過疎化現象に歯止めをかけるため、いろんな施策が考えられています。その一つに、何年か後に子供達が自由に遊べる場所や、くつろげる場所、図書館など、若者に喜ばれる施設をつくり、若者を五城目町に永住させた

### 郷土体験学習で学んだこと

#### 2A 伊藤 友貴子



いとのこと。また、五城目町の特産物を増やし、町を発展させ、全国に名の知れる町にしたいとおっしゃっていました。私は、この話を聞いて五城目町の将来にとても期待ができそうに感じました。そのような施設が造られると若者も町外へ行かなくてもいいようになり、今より、もっと生き生きとした活気ある町になると思います。

次に、この郷土のことについて調査しました。私たちの班では、一番みじかにあり町のシンボルである城について興味があったし、また、もっと町に愛着を持つために、五城目城のことを調べました。五城目町には、昔、五つの城があったそうです。その中の一つ、砂沢城が今の五城目城の場所にあります。その城が築かれてから「市」や「座」が開かれて五城目町発展の土台になったそうです。こうしてこの場所は、五城目

五月二十三日、二十四日の二日間、郷土体験学習がありました。二十三日の朝、全員自転車で行き、五城目町役場へ向かい、五城目町役場は、一見、銅板の屋根にすすけたように見えるコンクリートの壁面で、中の様子は想像できませんでしたが、入ってみると、とてもきれいで、玄

# 昔なつかしいポストが復活!!

ウッドロード整備工事で完成した朝市通り入口広場に、五城目郵便局（局長・菊地耕作さん）の寄贈により、昔なつかしい郵便ポストがお目見えしました。  
六月十五日より、使用が可能となりますのでご利用ください。

広場入口に設置された郵便ポスト



## 町民の皆さんも学校音楽祭で歌ってみませんか

第八回五城目町学校音楽祭は、十月二十日、広域体育館を会場に開催されます。当日は、小・中・高校生・コールもりやまなど約千人による「大いなる秋田」の合唱が行われますが、町教育委員会では、町民の皆さんの参加をお待ちしています。ふるってご応募ください。特に男性も大歓迎です。

▽練習日時 七月から毎週第2、第4水曜日 夜7時～9時  
▽練習会場 町民センター4階  
▽募集人数 50人  
▽募集締め切り 6月29日まで  
▽申し込み先 町教育委員会伊藤 寛 52-2100か、小玉正文 52-3683へ。

## 献血ありがとうございます



献血車による平成三年度第一回献血が、四月十一日、町内五カ所で行われました。献血にご協力くださいました方のお名前は次のとおりです。  
(敬称略、太字は四〇〇ミリリットル献血者、数字は献血回数)  
児玉 泰 40 笹村 芳夫 49  
太田 文博 1 畑沢 房男 16

|          |           |            |           |           |            |
|----------|-----------|------------|-----------|-----------|------------|
| 小玉 マリ子 3 | 栗山 孝子 21  | 浅野 淳悦 27   | 石川 勇 10   | 菅原 秋雄 70  | 石川 祐 考樹 16 |
| 清水 昱子 11 | 猿田 仁 38   | 佐々木 久米雄 40 | 伊藤 秀夫 33  | 佐々木 勝男 11 | 西井 信夫 20   |
| 猿田 長 8   | 石井 政則 44  | 嶋崎 知喜 5    | 猿田 文子 14  | 竹田 文夫 11  | 和田 喜式 10   |
| 朝野 暢稔 37 | 千田 賢悦 32  | 大石 定祐 32   | 嶋崎 華美 11  | 小玉 康一郎 30 | 小西 洋 25    |
| 伊藤 富明 5  | 榎木 道久 2   | 渡辺 鉄男 77   | 館岡 敦 54   | 猿田 和男 7   | 嶋崎 喜代光 19  |
| 菅原 広信 3  | 伊藤 敏和 19  | 猿田 俊彦 43   | 中尾 太郎 12  | 猿田 和男 7   | 加藤 巖 15    |
| 小玉 洋史 25 | 沢田 石三男 4  | 藤田 ヒロ 5    | 田仲 寿 35   | 伊藤 彦麻呂 44 | 原田 時子 3    |
| 目黒 洋 7   | 鈴木 ひとみ 5  | 小野 秋子 9    | 高橋 曠 3    |           |            |
| 越中 美幸 6  | 長谷川 国夫 38 | 伊藤 久美子 6   | 伊藤 百合子 23 |           |            |
| 千夏 5     | 小玉 一志 23  | 児玉 多津子 7   | 一関 邦子 1   |           |            |
| 守時       |           |            |           |           |            |

## 走れ!思い出の

校舎正面玄関の上に掲げられた看板 (杉沢)



この宅急便はよくこけました (杉沢)



小・中・一般が参加して行われた、ご存じ「大根リレー」 (杉沢)



二人三脚も楽じゃない (富津内)



持久走には大人にまじって中学生も参加 (内川)



若いもんには、まだまだ負けんぞ。 (富津内)



トンネルを抜けるとそこはゴールだった... (内川)

## 保育園、学校、地区が合同開催

## 内川、富津内、杉沢

今年は、全町の体育祭がないため、各地区では運動会が真っ盛りです。  
そこで、六月二日、地区の運動会と学校や保育園が合同で開催された内川、富津内、杉沢の三地区を写真で紹介いたします。  
中でも杉沢地区は、小・中学校の改築に伴い、今のグラウンドでは最後の運動会となり、思い出多

いグラウンドに別れを告げている光景が印象的でした。また、内川地区でも今年新しい試みとして、保育園、小学校、地区が一体となって開かれました。

町を発展させていき、多くの人々の生活を見守ってきたわけです。いつもなにげなく眺めている五城目城でも、この町の歴史を語る大きな財産なのだということが実感できました。  
二日間の体験学習を終え、また新鮮な気持ちで五城目町で過ごせ

そうな気がします。そして何年かたって大人になって、この地にとどまり、この五城目町の財産を守り続けていけたら良いと思います。

# ふれあい広場

おじいさん こんにちは  
おばあさん

浅見内二区

工藤 ハナさん

(90歳)

浅見内二区の工藤ハナさんは、明治三十四年四月十五日生まれの九十歳になるおばあさんです。ご家族はお嫁さんのヤエ子さん(五十五歳)との二人暮らし。毎日、バスで町の病院まで一人で通っているというハナおばあさんを自宅に訪ね、お話を伺いました。

―毎日の日課は

八時前では、かあさん(ヤエ子さん)が、「パパ、飯食よ」て声かげでける。そえがら起きで、顔洗って、飯食。終われば病院さ行く準備す。ぜん息だもの。町の病院さ毎日通ってるとも、十五年もなるはな。最近なんぼが良くなってきた。店の前から八時半では一人でバスさ乗っ



て行く。家さ帰ってけば昼間だはな。昼の飯食でがら近所の公民館さ遊びに行く。家の中でだまってれば足腰弱くなると思っ杖突で歩りてらた。公民館さ行けば年寄だみんな集まってるども、自分が一番年上だ。みんなして茶っこ飲んで、「みんな長生きさな」どがて話しこしてる。家さ帰れば相撲見たりしてる。七時頃では飯食で、七時半頃では寝るはな。

―好きな食べものは  
肉好きだ。魚はトゲあるども肉さはトゲねもの。焼だり、カヤギ(鍋物)良なる。梅ぼしは毎朝食てる。

―若い頃の思い出は  
とにかく若時がらよく働だ。じいさんど一緒に田さ行ったり、炭焼だりしたもだ。八十過ぎまで仕事したな。旅行さも行ったどね。

―これから何かやりたいことは  
特別ねな。気持は人一倍しっかりしてるつもりだども、かあさんのやが(世話)ねばねなど思ってる。

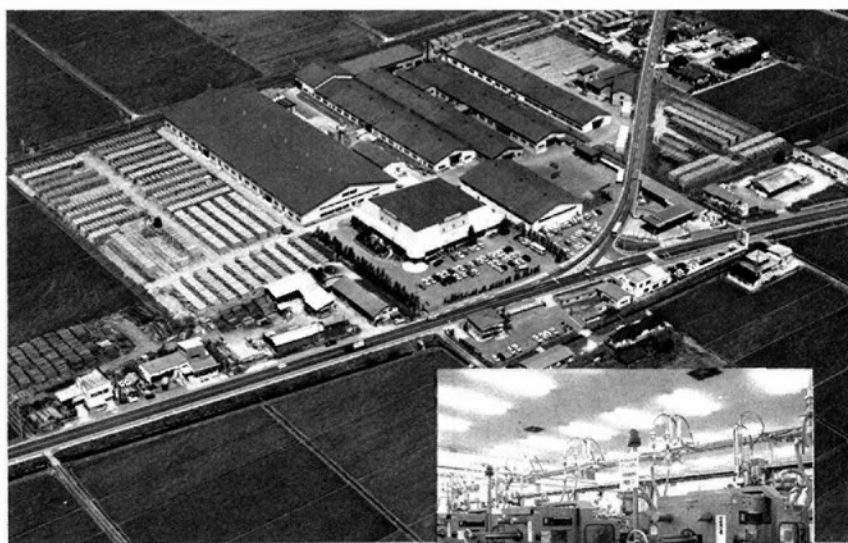
宮盛木材化工(株)  
プラスチック事業部長  
佐藤 正夫  
(56歳)

昭和六十年に、新分野への進出をめざした当社プラスチック事業部も、皆様のご協力により「技術の宮盛」としてプラスチック業界の注目を集めるまでにいたしました。近く新工場増設を予定しており、雇用促進の面から地元五城目町に貢献したいと考えております。

## 企業訪問 ⑤

## 宮盛木材化工株式会社

今、注目！プラスチックと木材の  
マルチ経営を創出する  
「研鑽・努力・邁進」の  
新感覚企業です。



▲上空から見た宮盛木材化工(株)本社  
～大川～

プラスチック事業部(射出成形機)▶  
～七倉～

### ●企業の概要

代表取締役社長 宮田 正  
設立 昭和37年6月(プラスチック事業部……昭和60年3月)  
資本金 5,000万円  
従業員数 206名(プラスチック事業部 54名)  
事業内容 ▶プラスチック用金型の設計、製作、販売。プラスチック部品の製造販売。  
▶天井板各種、長押、廻縁、集成材各種の製造。  
事業所 ●本社/五城目町大川大川字沖面195 ☎75-3742 ●仙台営業所/仙台市若林区沖野1丁目3-8 ●プラスチック事業部/五城目町字七倉148-1 ☎52-4715

## ふるさと五城目会

15

## 「古き日の思い出」

顧問 渡辺 勝 男



は、大都會にないものが静かな五城目町に求められ、五城目にないものがダイレクトに千代田区に求められるようになるでしょう。

私も一年に一、二度はふるさと五城目に参り、四渡園から五城目城へ登り遠く富津内、内川、馬場目、大川、四周一望の五城目を見て、「ああ、ここがふるさとかなあ」と心の安らぎを覚えていきます。

私は五城目の「福祿寿」の生まれで、中学は秋田中学。昭和十一年から五年間、昔の五城目軌道にのって汽車通学をしました。昔の一日市から、見渡す限りの田んぼの右に八郎潟・寒風山を、左には森山を眺めて通学したものです。そして、森山はいつも我々を育くみ見守ってくれた思い出が、何年たっても心のよりどころとなっています。

昭和二十六年、大学卒業後東京へ出て来て、ここ千代田区の皇居の真向かいにある日本鋼管(株)本社へ三十有余年勤務しました。いわば第二のふるさとが千代田区です。

この千代田区の皇居外堀の周辺は、日本の一流企業の中心地で、千代田区と五城目町の姉妹提携が実現したことは、まさに大きな意味があり、今後は産業、経済、文化面で限りなく情報提供において結びつきを深くし、発展することを期待する次第です。具体的に

五城目の朝市も、今や輪島をしのぐほど有名になりました。東京からの観光バスが、秋田を通るコースに五城目の朝市見学コースを組み入れている所もあると聞いております。わがふるさと五城目の益々の発展と、町当局の皆様の健康とご発展をお祈りします。

オマーンから一時帰国  
柳沢さん一家を訪問

6月9日、久保の実家にて

皆さんは「オマーン」をご存知ですか。あの湾岸戦争のあったすぐ近くで、アラビア半島東南端に位置する国といったら、もうおわかりでしょう。その「オマーン」で、石油を生産する日本の合併会社に勤務している柳沢研二さん一家が、妻の実家である久保の一関重四郎さん宅に五月中旬里帰りし滞在しています。



研二さん(39歳)は大館市出身で、妻の操さん(36歳)との間には小学校五年になる絃央(ひろひさ)君と同一年の敦(あつし)君の男の子二人がおります。今回、秋田に帰って来たのは、研二さんの病気を治療するためとのこと。オマーンは、国土の約80%が砂漠で15%が山地。一番暑くなるのが六、七月頃で、海岸沿いにある首都・マスカットでは四十度以上、内陸部では五十度以上にも温度が上がるそうです。

街並はともきれいで緑が多いそうですが、その緑は人工的に作られたものであり、緑が多いのは金持ちのシンボルとなっているそうです。また、物価は日本より高く、特に教育費が高いとのこと。現在、絃央君と敦君は五城目小学校で勉強をしています。友達ができたり運動会があったりで、とても楽しく学校へ通っているそうです。しかし、今月二十日頃にはまたオマーンへ帰らなければならず、とても残念がっているそうです。

向こうでの生活も二年近くになり、環境にも慣れたとのことですが、体には十分気を付けて頑張ってください。

## シグナル胃腸薬「顆粒」「錠剤」



- ①現代人の食生活(高脂肪食傾向)にピットリフット!
- ②荒れて弱ってしまった胃粘膜を保護・修復する成分配合。
- ③胃腸の働きを整える8種類の健胃生薬が効果的。
- ④17種の薬効成分をバランスよく配合。

……とこんな効果をもつ「胃腸薬」です

五城目 中央薬局

下町朝市通り ☎52-3217

## オオハクチョウのひな誕生

— 3日後に姿消す(恋地山荘) —



親鳥の後について泳ぐオオハクチョウのひな  
(6月2日・渡辺憲彦さん撮影)

恋地山荘の池で飼われているオオハクチョウのつがい一羽のひなが誕生し、愛鳥関係者に話題を提供してくれました。保護状態でのオオハクチョウの産卵、ふ化は全国的にも珍しく、本県では初めて。

かわいいひなが一羽生まれてくるのを確認したのは今月一日で、灰色のうぶ毛に覆われ、目が愛らしくピーッ、ピーッと鳴きながら親鳥の後について泳ぎ回っていました。三日にはひなの姿が見えなくなり、ヘビやイタチなどに襲われたのではないかとみられています。貴重なケースだっただけにとても残念です。

## 学校の歴史を後世に

— 杉沢小学校跡の標柱を建立 —



杉沢小学校跡標柱を建て記念撮影

五月二十五日、杉沢小学校跡地である石川陽市さん宅の敷地内に、父兄らの手によって記念の標柱が建てられました。標柱は杉材で、『五城目町立杉沢小学校跡』と書かれたプレートが付けられています。寄贈者は前PTA会長の佐々木利男さん。杉沢小学校の旧校舎は、明治二十四年に杉沢上台に新築され、その後四回にわたって増築が行われました。そして、昭和十七年四月に現校舎が建てられるまで、杉沢地区の人たちの学舎となっていました。建立した皆さんは、「学校の歴史の一端を後世に伝えられれば幸いです。」と語っていました。

## ダリアの球根1,500株を寄贈

— 浦横町の小玉安長さん —



花に囲まれる小玉さん

六月五日、浦横町の小玉安長さん(六十七歳)から中央公民館にダリアの球根十八種類・約千五百株が寄贈され、早速、小学校などに配布されました。

小玉さんは子どもの頃から花が大好きで、近所の空地などに植えていたそうです。三十年程前から趣味で花づくりをするようになり、現在では減反した三反歩でダリアやバラ、水仙、ボタンなど百数十種類の花を育てています。

「花を見て楽しんでほしい」と思い、七・八年前から施設や学校に贈っています。ダリアは咲いている期間が長いのでとても喜ばれます。」と語っていました。

## 手植えによる農作業を体験

— 内川小学校で田植え実習 —



苗の植え付け前に行われた型取り作業

五月二十三日、内川小学校の六年生十三人が、グラウンドの下にある水田で田植えを体験しました。

子どもたちは、PTA会長や五城目町農協内川支所の職員から、農作業の移り変わりや植え方について教わり、同支所の本間さんの指導で早速型取り作業に取りかかりました。

モチ米の苗を手にした子どもたちは、田んぼに足を取られながらも、去年一度体験したことがあるため手際よく作業をしていました。

なお、収穫されるモチ米は、姉妹校である千代田区芳林小学校へも届けられることになっています。

★★★★★倒れてからではおそすぎます★★★★★

# 年に1度は健康診断を受けましょう

6月27日～7月12日までの12日間、  
結核検診・基本健診・大腸ガン検査を行います。

結核検診は、年1度必ず受けることになっています。受けない場合は、何回も案内を送付されることがあります。

料金は無料です。カードは検診車に備えてありますので、カードのない方も受けるようにしてください。

基本健診は申し込みをしてない方でも受

診できますので、おいでください。

なお、胃部、肺ガン、婦人科の検診申し込みの方には後日、日程表および問診票を役場から直接本人へ送付します。申し込みを忘れている方は、至急申し込みください。

【申し込み・問い合わせ先】

役場保健衛生課 ☎52-2100

## 結核検診・基本健診・大腸ガン検査日程表

| 月 日         | 場 所             | 受付時間               | 町 内 区 分          | 月 日         | 場 所            | 受付時間               | 町 内 区 分                    |
|-------------|-----------------|--------------------|------------------|-------------|----------------|--------------------|----------------------------|
| 6/27<br>(木) | 杉沢公民館           | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 杉沢 合地            | 7/5<br>(金)  | 大川多目的<br>集 会 所 | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 大川1区～3区                    |
|             | 恋地山荘            | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 恋地 坊井地           |             |                | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 大川4区 曙町 下樋口                |
| 6/28<br>(金) | 中村公民館           | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 中村 寺庭            | 7/8<br>(月)  | 森山公民館          | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 岡本1区 岡本2区                  |
|             |                 | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 水沢 平ノ下           |             |                | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 野田 浦横町                     |
| 7/1<br>(月)  | 馬場目<br>ふれあいセンター | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 蓬内台 小野台          | 7/9<br>(火)  | 広ヶ野公民館         | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 新里町 広ヶ野 希望ヶ丘               |
|             | 町村会館            | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 門前 町村 帝釈寺        |             | 田町和合会館         | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 上田町 田町                     |
| 7/2<br>(火)  | 馬川公民館           | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 上・中・下高崎          | 7/10<br>(水) | 五城目町<br>商 工 会  | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 雀館 昭辰町 新町<br>一番町           |
|             |                 | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 館越 久保            |             |                | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 川原町 小池町 長 町<br>仲 町 今 町 御蔵町 |
| 7/3<br>(水)  | 上樋口公民館          | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 上樋口 上・下          | 7/11<br>(木) | 五城目町<br>商 工 会  | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 米沢町 築地町                    |
|             |                 | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 館町 岩城町 樋口<br>中川原 |             |                | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 畑町                         |
| 7/4<br>(木)  | 石崎公民館           | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 谷地中 石崎           | 7/12<br>(金) | 五城目町役場         | 午前 9:30<br>～ 11:00 | 新畑町 古川町 紀久栄町               |
|             |                 | 午後 1:00<br>～ 3:00  | 西野               |             |                | 午後 1:00<br>～ 2:30  | 西・東磯ノ目町 矢場崎                |

|         | 持 参 す る 物                          | 健 診 内 容                                                                         | 個人負担料金 | 備 考                             |
|---------|------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------------------|
| 基 本 健 診 | ・健診当日の朝とった尿<br>・健康手帳<br>・問診表（必ず記入） | ・総コレステロール ・心電図<br>・血圧測定 ・肝機能検査<br>・医師の診察 ・身体計測<br>・眼底検査 ・問診 ・尿検査<br>・血糖検査 ・貧血検査 | 1,000円 |                                 |
| 結 核 検 診 | ・健康手帳<br>・個人カード                    | ・胸部X線<br>(18歳以上の方は年1回必ず受ける<br>ことになっています)                                        | 無 料    | 検診時は、上半身<br>の金具を全部取り外<br>して下さい。 |
| 大腸ガン検査  | ・健診当日の朝とった便<br>・健康手帳<br>・問診表（必ず記入） | ・便潜血反応検査<br>(便による検査です)                                                          | 200円   |                                 |

※ 生活保護世帯の方の個人負担料金は、無料となりますので受付時に申し出て下さい。また、健康手帳のない方には健診日に会場で渡します。

## 危険物取扱者試験の実施

### ▽試験の種類

・乙種第4類危険物取扱者

(第1類～第6類)

・丙種危険物取扱者

▽日時

平成3年8月7日(水)

午前10時～12時半

▽場所 秋田経済法科大学

▽受付期間

6月22日～7月1日(郵送

の場合は7月1日必着)

▽受付場所

財消防試験研究センター秋

田県支部

▽手数料

乙種：3千4百円

丙種：2千7百円

※願書申込用紙は消防署にあ

ります。

## 危険物取扱者を対象に 保安講習会を開催

危険物取扱者を対象に保安講習会が開かれます。

これは、消防法が規定する危険物を取り扱う危険物取扱者に対して行うものです。

①危険物取扱者免許状所有者で、製造所等において取扱作業に従事することになった日から一年以内の従事者

②同免許状所持者で、前記の講習を受けた日から三年以内に講習を受けなければなら

ない。

▽受講期日

・給油取扱所講習

9月19日(午前9時～12時

まで)

・一般(その他)講習

9月19日(午後1時半～4

時半)

9月20日(午後1時半～4

時半)

▽会場 秋田市文化会館

▽申込期間

7月1日～15日

▽受講料 4千円

※受講対象者は、消防署にあ

る受講申し込み用紙に記入

し、受講料(テキスト代含

む)を添えて申し込んでく

ださい。詳しいことは消防

署(電話212028)へお

問い合わせください。

## 事業所統計調査・商業 統計調査に協力を

調査日は7月1日

七月一日現在で、平成三年事業所統計調査、商業統計調査が全国一斉に行われます。

調査の対象となるのは、農林漁家を除くすべての事業所です。この二つの調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な調査ですから、集め

られた調査表を統計上の目的以外に使用することは固く禁

じられています。したがって各事業所、商店のプライバシーは、法律によってしっかりと保護されます。

事業所統計調査は、わが国

# お知らせ コーナー



イワカガミ  
(馬場目岳にて)

の産業構造や事業活動の実態を明らかにするために行われます。商業統計調査の目的は、全国の商店の販売活動の実態や、分布状況などを把握することです。調査結果は、国や都道府県、市区町村においてさまざまな計画や施策を立案する際、貴重な基礎資料として利用されます。

六月下旬、調査員が調査表の記入をお願いに各事業所、商店を訪問いたしますのでご協力ください。記入後は、調査員が回収にまいります。

▽問い合わせ先

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

電話 52-21100

五城目町役場庶務課

## 農外就業訓練生の募集

県では、平成三年度も県立の専門校において年二回、他産業への就業を希望する農業従事者に対して、農外就業訓練を実施することになりました。

訓練の期間は、おおむね前期(六月～九月)、後期(十二月～二月)ですが、その地域の農作業の状況等により若干早くしたり遅くする場合もあります。

▽問い合わせ先

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

電話 52-21100

五城目町役場商工観光課

## 雲仙・普賢岳噴火に伴う 被災者へ義援金を

長崎県共同募金会では、雲仙・普賢岳噴火に伴う長崎県島原市、南高来郡深江町の被災者援護のための義援金を受け付けており、取り扱いは郵便局・簡易局で行っています。

▽口座番号 長崎県81333

▽加入者名 長崎県共同募金会

▽料 金 免除

▽取扱期間 7月5日まで

温水プールは、6月30日(日)、南秋田郡中学校水泳大会のため午前8時～12時まで、一般の方は利用できません。

温水プールは、6月30日(日)、南秋田郡中学校水泳大会のため午前8時～12時まで、一般の方は利用できません。

温水プールは、6月30日(日)、南秋田郡中学校水泳大会のため午前8時～12時まで、一般の方は利用できません。



海への熱き思いをのせて。  
エスクードヘリー・ハンセンリミテッド新登場。

全国限定  
800台

HARDTOP  
車両本体価格  
193.6万円  
(4AT車もあり)

NOMADE  
車両本体価格  
207.2万円  
(4AT車もあり)

(有)佐藤自動車整備工場

南秋田郡五城目町一番町 ☎(0188)52 2059

# 大石 孫右衛門 (上)

小 野 一 二



孫右衛門は月斎の俳名で江戸時代末から明治時代にかけて、五城目付近の俳諧の宗匠として名が高かった。彼が石井三友とともに師事したのは当時の秋田俳壇の第一人者秋山御風である。さらに久保田の宗匠会田素山(二八〇〜一八七)・石川二葉(二八四〜一八七)のもとにも出入りして学んでいる。郡内では菅原江春(源八・昭和町新関)・石川貞直(理紀之助・昭和町山田)・庄司咄風(壱町前田)・渡辺月休(彦太郎・五城目町)など多くの俳人、歌人との交際があり、その広い人脈におどろかされる。三友とは特に交遊深く、居村下山内の街道筋に建立した芭蕉句碑の側面には二人の句を刻んである。

明治三〇年(一九一七)六四歳の肖像は久保田の画人萩原白銀斎(二八三〜一九五五)の筆になり、理紀之助が賛を書く。白銀斎は名は勝章、有名な「秋田風俗絵巻」を描いた独元斎の孫に当り、保戸野白銀町に住んでこの雅号となった。白銀斎は保戸野川反後町の御風の近所に生まれ狂歌もよくしているから御風の所に入り込んでいたと思われる。そうした縁で肖像画を依頼したものであろう。絹本着色の絵は白銀斎独特のリアリズムでなかなかの傑作である。孫右衛門は紋付羽織に袴の姿で、やや背を丸めておだやかに座っている。骨太な体軀と手、意志的な表情は、幕末・明治の激動期を村の指導者として生きた人らしい雰囲気がある。この年、彼は息子喜代治に家督をゆづった。

また前年の明治二九年八月、理紀之助は大石家を本部に村長だった孫右衛門の全面的な協力を得て富津内村の「適産調」を実施している。これも以前からの文芸のつきあいがあったからである。

今も大石家に「花の本」連歌家元の筆になる「南秋庵」の額が残されていて、俳諧から連歌にその領域をひろげ追求していることがわかる。五城目の社寺に連歌掲額も少なくないが、彼はその分野でも師匠格だったと思われる。

孫右衛門は天保五年(一八三四)二月二五日浅見内村松橋藤右衛門の四男として生まれ、名は得三郎という。二一歳で大石家の養子となり、やがて孫右衛門を襲名する。彼の生年は「天保の飢饉」の翌年で凶作のための死者が最も多く社会不安のはげしい年であった。彼は「飢饉の子」という星の下に生まれたといえる。後年村の肝煎となり社会事業家となっていく運命のようなものが感じられる。

田風俗絵巻」を描いた独元斎の孫に当り、保戸野白銀町に住んでこの雅号となった。白銀斎は保戸野川反後町の御風の近所に生まれ狂歌もよくしているから御風の所に入り込んでいたと思われる。そうした縁で肖像画を依頼したものであろう。絹本着色の絵は白銀斎独特のリアリズム

ムでなかなかの傑作である。孫右衛門は紋付羽織に袴の姿で、やや背を丸めておだやかに座っている。骨太な体軀と手、意志的な表情は、幕末・明治の激動期を村の指導者として生きた人らしい雰囲気がある。この年、彼は息子喜代治に家督をゆづった。

また前年の明治二九年八月、理紀之助は大石家を本部に村長だった孫右衛門の全面的な協力を得て富津内村の「適産調」を実施している。これも以前からの文芸のつきあいがあったからである。

今も大石家に「花の本」連歌家元の筆になる「南秋庵」の額が残されていて、俳諧から連歌にその領域をひろげ追求していることがわかる。五城目の社寺に連歌掲額も少なくないが、彼はその分野でも師匠格だったと思われる。

孫右衛門は天保五年(一八三四)二月二五日浅見内村松橋藤右衛門の四男として生まれ、名は得三郎という。二一歳で大石家の養子となり、やがて孫右衛門を襲名する。彼の生年は「天保の飢饉」の翌年で凶作のための死者が最も多く社会不安のはげしい年であった。彼は「飢饉の子」という星の下に生まれたといえる。後年村の肝煎となり社会事業家となっていく運命のようなものが感じられる。

7月

ごみ収集日程表

| 曜 日 |
|-----|
| 月・木 |
| 火・金 |
| 水・土 |

|                                      |
|--------------------------------------|
| 1日・4日・8日・11日・15日<br>18日・22日・25日・29日  |
| 2日・5日・9日・12日・16日<br>19日・23日・26日・30日  |
| 3日・6日・10日・13日・17日<br>20日・24日・27日・31日 |

|                                                                              |
|------------------------------------------------------------------------------|
| 新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町<br>今 町、御蔵町、小池町、川原町、新 町<br>一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原<br>樋 口、岩城町 |
| 築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)                        |
| 大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区                                    |

### 「もえないごみ」

| 空ビン等・曜日 | 空カン等・曜日 |
|---------|---------|
| 13日・第2土 | 27日・第4土 |
| 12日・第2金 | 26日・第4金 |
| 11日・第2木 | 25日・第4木 |
| 10日・第2水 | 24日・第4水 |
| 9日・第2火  | 23日・第4火 |
| 8日・第2月  | 22日・第4月 |

|                                         |  |
|-----------------------------------------|--|
| 新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、<br>今 町、御蔵町、小池町、川原町 |  |
| 新 町、一番町、古川町、紀久栄町、館 町、<br>中川原、樋 口、岩城町    |  |
| 築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、<br>矢場崎          |  |
| 仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)              |  |
| 大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、森山地区                |  |
| 馬場目地区、富津内地区、内川地区                        |  |

### ★注意

・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。

・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。

・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。

・ごみ一個を十キロ以内にこん包して出してください。

・ごみ袋、標せんには、必ず名前を記入してください。

五城目町清掃センター

電話 五二一九〇四

### 少年の日標語

ちよつと待て やつて良いこと悪いこと

お待たせしない13分仕上げ

最新システムフローックス除菌

愛車はいつも綺麗がいい!

洗車会員募集

ワックス掛の他、当店では車内清掃も行っています。

きれいな好きの面倒くさがり屋さん

湖東商事株式会社

五城目町大川国道7号線添い

☎75-3550・4317

<F1ポスタープレゼント中!!>

カラープリント

30分仕上げ

イトウカメラ

伊藤写真館

新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

五城目

天和太鼓

新発売

お菓子のしげた

五城目町古川町 ☎52-33668

# 6月 町民カレンダー

6月15日  
7月5日

- 17・町政協力員会議（役場2階正庁13時30分）
- ・教育委員学校訪問（五城目小学校、富津内小学校、杉沢小・中学校）
- 18・内川保育園児内科検診（内川保育園14時30分）
- 19・五城目町花いっぱい運動花苗配布（中央公民館前9時～16時）
- ・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日（役場保健室10時～15時）※妊娠届（用紙は役場にありま）と印鑑を持っておいでください。
- 20・馬場目川河川敷花壇花苗植栽（現地9時）
- 20・中村町内会町政座談会（中村林業集会所18時30分）
- 21・内川保育園「避難訓練」（同保育園々庭10時30分）
- ・教育委員学校訪問（大川小学校、五城目第一中学校、馬場目小学校）
- 22・婦人放送セミナー開講式（町民センター13時30分）
- 23・南秋若妻のつどい（広域体育館9時30分）
- 24・教育委員学校訪問（内川小学校、五城目幼稚園）
- ・教育委員会6月定例会（町民センター13時）
- ・教育行政懇談会（町民センター14時）
- 25・3歳児健康診査（秋田保健所五城目支所、受付時間13時～13時30分）※対象は昭和62年11月と12月生まれです。
- ・五城目高校「地元就職促進セミナー」（五城目高校体育館14時35分）
- ※地元企業に対する理解を深めるため、地元企業代表、同校OBらの講演会を開催します。
- 26・2歳児歯科健康診査（役場保健室、受付時間13時～13時30分）※昭和63年10月21日から12月20日までに生まれた方が対象となります。
- ・五城目町結核予防婦人会懇談会（町民センター13時30分～15時30分）
- 27・「結核検診、基本健診、大腸ガン検診」開始（町内15カ所9時30分～15時～7月12日まで）
- ・内川、富津内、杉沢3保育園児の山びこ交流（内川保育園10時）
- ・合地町内会町政座談会（合地林業集会所18時30分）
- 30・森山地区住民体育祭（森山石切り場跡地9時30分）
- 7月
- 2・大川保育園「遠外保育」（朝市、五城目城見学10時～12時）

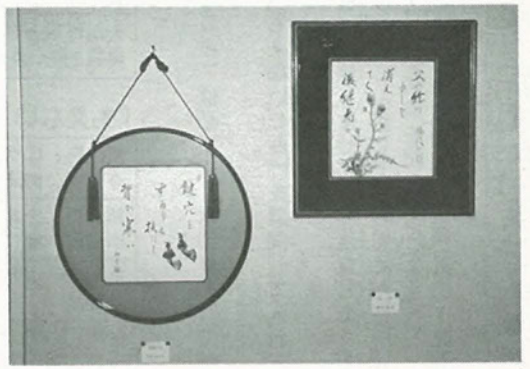
## さわやか君

西村 宗



## 庁舎ギャラリー ご案内

### 五城目婦人ふれあい展 川柳クラブ



庁舎玄関ロビーでは、六月一日から今月いっぱい、五城目婦人川柳クラブ（代表・鍋谷福枝さん）の皆さんによる「ふれあい展」を開催しています。同クラブは昭和四十六年に発足。会員は十三人で、毎月十一日の午後一時から高性寺で例会を開いています。今回展示されている作品には、県内の川柳大会で入賞（天賞）した句のほか、女流川柳作家で全国的に有名な森中恵美子さんと時実新子さんの作品も展示されています。七月は旭台会書道展です。

## こんには 広報係です

テレホン広報  
ごじようめ  
ご案内

暮らしのワンポイント

今回は、あせもの予防「皮膚を清潔に保つ」です。お楽しみに！



テレホン広報  
ごじようめ  
☎52-4141

|              | 月                      | 火  | 水 | 木                     | 金  | 土  | 日 |
|--------------|------------------------|----|---|-----------------------|----|----|---|
| 6/10<br>～ 16 | 古く                     | 新し | い | 空                     | き  | 缶  | の |
|              | 森                      | 林  | 浴 | リ                     | サイ | クル |   |
| 17～23        | 梅雨時のカビ防止               |    |   |                       |    |    |   |
| 24～30        | 暮らしのワンポイント<br>皮膚を清潔に保つ |    |   | 英会話レッスン<br>(Lesson 5) |    |    |   |

■梅雨に入り、ジメジメ、うっとうしい日が続きます。皆さんいかがお過ごしですか。体だけでなく、頭の中も湿度百パーセントの私、なかなか原稿はかどりません。梅雨を乗り切ら、どうかご伝授ください。（広）

■「チャンス」：最近、写真を撮っていて特に感じるのがこの言葉。出来上りの写真を見ると、目つくりがあたり、構図やバックがまずかったり...

この前は、田植前の水田にきれいな森山の映っている写真を撮ろうと思い、三十分位してカメラを持って出けると、波が立っていてもうダメ。この「チャンス」、写真撮影だけでなく人生にもあてはまりそう。あなたは「チャンス」を大事にしていますか。（千）